

ファミキャン

虎の巻

その二

レクタタープをアレンジその一

利便性も高く様々なキャンプシーンで活躍するスノーピーク
レクタタープのアレンジのご提案です。

長方形の形をしたレクタタープは、大人数のキャンプでも大変活躍します。
また、そのシンプルなデザインゆえに、グロメットやポールを活用すると、
様々な形にアレンジすることが可能です。
今回はレクタタープの基礎テクニクをご紹介します。

アレンジ① 雨対策のテクニク

雨が降ってきた時、タープの天井部に雨水が滞留してしまうことが多々あります。
諸々のトラブルを軽減するには、常に雨水を地面に流すことが大事です。
図のようにタープの真ん中に雨水が流れ落ちる道を作ることにより対処できます。



手順1

レクタタープ側面の真ん中のグロメットに自在付ロープを取り付けます。



手順2

ロープを引っ張りペグダウンをして、自在でテンションをかけて完成です。
※反対側の側面も同じように作業をします。



アレンジ② 風対策のテクニク

風が吹いてきた時、スノーピークのレクタのように大きなタープになると、
下から風にあおられて、タープがばたいたり、たわんだりする時があります。
そんな時、図のようにポールを追加することにより、状況を軽減させることができます。

手順

レクタタープ側面の真ん中のグロメットにアルミポール170cmを差し込み、自在付又ロープを取り付け、ペグダウンをして自在でテンションをかけて完成です。



比較のため、左側は今回のようにポール3本。右側は普段の時と同じポール2本で設営しました。

例えば矢印のように下から風が吹き上げた場合の左右のタープ側面の状況を想像して頂くと、効果のほどがご理解頂けると思います。右側の方がより風をはらみ大きくたわむ形になります。

いかがでしたでしょうか？

今回、ご紹介した2つのテクニクは基本的な小技になりますが、
意外と皆さんが見落とししている部分です。

実際に行ってみると効果はてきめんですので、ぜひお試しを！

今回のアイテム一覧



TP-742S
HDタープ "シールド"・
レクタ(L) Pro セット
販売価格(税込):
56,700 円



TP-741S
HDタープ "シールド"・
レクタ(M) Pro セット
販売価格(税込):
51,450 円



TP-022
アルミポール170CM
販売価格(税込):
2,600 円



TP-342-1
ロープセットPro レクタ
販売価格(税込):
2,205 円